

競技上の確認事項

※ 下記の確認事項以外は、現行の日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則による。

1 試合形式

- (1) 男女別に参加チームを4ブロックに分け、第1日目に予選リーグを行う。
- (2) 各ブロックの順位の決定は、次のようにする。
 - ① 勝ち点制により、勝ち点の多いチームを上位とする。
(勝ち点 勝ち→2点、負け→1点 棄権→0点とする)
 - ② 3チームが同じ勝ち点の場合は、全試合のゴールアベレージ(総得点÷総失点)の高いチームを上位とする。このとき、延長戦の得点は含まないものとする。ゴールアベレージが3チームとも同一の場合は、総得点の多いチームを上位とする。
- (3) 第2日目は、各ブロックの1位によるトーナメント戦を行う。
- (4) その他のチームは、2位リーグ、3位リーグの交歓試合を行う。ただし、同一県による交歓試合は行わず、話し合いによって組み合わせを変更することがある。
- (5) ゾーンディフェンスを禁止し、マンツーマンディフェンスとする。
(コミッショナーをおく。コミッショナー席をT・O席対面に設置する。)

2 試合時間について

- (1) ハーフタイムは、全試合5分とする。(ハーフタイム最初の2分間は、次の試合のチームがコートで練習ができる)
- (2) 延長戦は、競技規則どおり行う。なお、交歓試合は延長戦を行わない。
- (3) 前の試合の終了時刻が遅れた場合は、試合終了後10分後に次の試合を開始する。

3 チーム構成、ベンチについて

- (1) チームの構成は、チーム関係者と登録選手の合計19名以内とし、他の者はベンチに入ることはできない。
- (2) ベンチは、組み合わせ表の左側に記載されたチームがT・O席に向かって右側とする。
- (3) チームベンチ前で移動しながらコーチングできるのは、コーチライセンス保持者で、ライセンス証を首から下げ腕章をつけている指導者1名とする。
- (4) ベンチ内での応援は、メガホンなどの道具は使用しない。また、応援席では太鼓やチャホンなど試合進行の妨げになるものは、使用を禁止する。

4 ユニフォームについて

- (1) 各チームは、濃淡2色のユニフォーム(上下同色)を準備する。なお淡色は白色とし、Tシャツやアンダーガードメントを着用する場合は、ユニフォームと同系色とする。
- (2) 予選リーグ、決勝トーナメント戦においては、組み合わせ表の左側のチームが淡色を着用する。
- (3) 交歓試合は、組み合わせ決定の際に協議して決定する。

5 交代や出場選手の登録について

- (1) 各クォーターの出場選手登録は、T・O席前に並んでチェックを受けること。
- (2) 第1クォーターの出場選手登録は、「3分前」、第2、3、4クォーターの出場選手は登録は、前クォーターの終了後速やかに行うこと。

6 チャージドタイムアウト中の選手の位置について

選手は、コートから出て、ベンチエリアに入ること。

7 リスペクトキャンペーンの取組について

試合開始前、終了後に互いに選手同士が握手し、ベンチへのあいさつは行わない。

8 その他

- (1) 試合球は、合皮ボール5号球(モルテン)とし、主催者で用意する。
- (2) コート以外の会場及び施設内では、ボールを使用した練習はできない。
- (3) 指導者は、ベンチエリアに限らず、ベンチ外での応援にも気を配り、試合運営上のマナーを守るようにすること。
- (4) 試合中の水分補給は、スクイズボトル形式のものを使用する。

大会期間中の本部(連絡先)

昼間 柏崎市総合体育館内本部

夜間 新潟県ミニバスケットボール連盟理事長 七宮 晃

090-2994-6096

<ベストプレイヤー賞について>

- ☆ 男女24チームの中から60名(男女各30名)にベストプレイヤー賞を贈呈する。
- ☆ 選考方法は1, 2位チームから4名、3位、4位チームから3名、その他参加チームから2名とする。